

平成26年4月11日

エネルギー基本計画について



エネルギー政策の方向性と原子力発電の重要性について、政府の責任ある方針が示された。

これは、あいまいだった日本のエネルギー政策を立て直す出発点であり、政府が確信をもって国民に対し丁寧に説明し、理解と信頼を得ながら揺るぎなく実行してほしい。

エネルギーのベストミックスなど残された課題について政府は早急に方針を示す必要がある。福井県としても引き続き政府に対し、立地地域の安全確保などを積極的に提言していく。